



試験結果報告書

第 F-2017-00031号
平成29年3月22日

新城市長

様

愛知県新城市字東入船6番地1



株式会社

東海分析化学研究所

愛知県豊川市御津町赤根下川50番地

電話 <0533> 65-3571

静岡分室

静岡県浜松市北区都田町9165番地の2



依頼者名	新城市長		
依頼者住所	愛知県新城市字東入船6番地1		
※ 試料名	給食(3月6日～3月10日分 計5食)	※ 試料の種類	一般食品
※ 試料採取場所	新城小学校	※ 採取方法	1食分を全量採取
※ 試料採取者名	新城小学校	※ 保存方法	冷凍
※ 試料採取日時	平成29年3月6, 7, 8, 9, 10日		
試料受付年月日	平成29年3月10日	試料受領方法	収集

※ 当方採取以外の試料については、依頼者のお申し出により記入致しました。

御依頼を受けました上記試料について試験した結果を下記のとおり報告します。

放射性物質	試験結果	基準(*)	特記事項
放射性セシウム(Cs-134)	検出限界(5.0Bq/kg)未満	100Bq/kg	—
放射性セシウム(Cs-137)	検出限界(5.0Bq/kg)未満		—
	以下余白		

(*)食品、添加物の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)に定める一般食品の放射性セシウム濃度

試験方法及びその実施記録

試験方法	食品中の放射性物質の試験方法について (平成24年3月15日食安発0315号 厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知) 【平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメー」】		
試験期間	平成29年3月10日 ～ 平成29年3月21日 (試験開始時間:平成29年3月14日 9:20)		
試験装置	キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器(GC2020)付きガンマ線スペクトロメーター		
試験条件	試験容器:2Lポリ容器	充填の高さ:—	試験試料量: 2.10kg 試験時間:2000秒
	試験試料の調整:分析試料は、5食分を混合し1試料とした。		
特記事項	通知法では、放射性物質の崩壊により生じる減衰についての補正は不要である。		
	—		